

2026 年 1 月 13 日

各位

株式会社三井住友銀行

山洋電気株式会社に「ESG/SDGs 推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、山洋電気株式会社（代表取締役会長：山本 茂生）に対し、「ESG/SDGs 推進分析融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs 推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：内川 淳）が作成した独自の評価基準に基づき企業の E S G（※1）側面の取組や情報開示、S D G s（持続可能な開発目標）（※2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の山洋電気株式会社に対する評価結果は、「気候変動への対応」、「顧客に対する誠実さ」、「サステナビリティマネジメント」において非常に高い水準であると判断されました。

企業経営において優れた E S G 側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じた S D G s への貢献意欲が高いとの判断となりました。

E S G 側面の取組、情報開示では、以下の点等が進んでいるとされました。

- ① 事業活動における中長期の温室効果ガス排出量削減目標として、2030 年度 46%削減（2017 年度比）、2050 年度カーボンニュートラル達成を掲げ、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進。また、サプライチェーン排出量削減に向けて Scope3 カテゴリ 11（販売した製品の使用）の売上高原単位 CO2 排出量を 2030 年度 10%削減（2021 年度比）する中期目標を新たに設定。環境適合設計製品（エコプロダクツ）の売上比率の目標設定も行うほか、削減貢献量の算定と開示を行い、顧客の環境負荷低減に貢献されている点。
- ② 製品安全や品質向上に向けて「品質マニュアル」、「安全設計管理標準」、「機能安全設計業務要領」等を策定するほか、広告・表示の適正性を確保するための標準化を進めている。また、危機管理委員会の設置や事業継続計画の策定などを通じて、製品・サービスの安定供給に向けて社内の危機管理体制を強化されている点。
- ③ マテリアリティを考慮したサステナビリティ方針を策定し、事業を通じて社会課題解決に貢献する姿勢を明示。SDGs 推進委員会において 15 の重点目標を設定し、2030 年度のありたい姿を目指して年度毎の目標値をもとに毎年、進捗確認と改善を行う体制を整備している。また、グ

ループ人権方針を策定し、人権デューデリジェンスの実施に向けた検討を着実に進められている点。

加えて、事業を通じて、SDGs が示す「目標 7: エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「目標 12: つくる責任 つかう責任」「目標 13: 気候変動に具体的な対策を」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

株式会社三井住友銀行では、「ESG/SDGs 推進分析融資」により、お客さまの ESG/SDGs への取組を、金融を通じて支援してまいります。

環境適合設計

製品の設計においては、最新の省エネ技術を取り込んで製品開発を進めています。また、製品アセスメントを実施し、製品が与える環境影響を、部品・材料調達、製造、流通、使用、リサイクル、廃棄などの各項目別に評価しています。

開発した製品は、市場や既存の製品と比較し一定の評価基準を達成しているが評価され、「環境適合設計製品（エコプロダクツ）」として認定されます。

また、2024 年度よりエコプロダクツ製品の認定基準に、環境負荷低減効果が大きい製品を「エコプロダクツプラス」とする新たな基準を設けました。2024 年度はエコプロダクツプラス 3 件、エコプロダクツ 12 件の合計 15 件が認定され、累計 385 機種になりました。「エコプロダクツ」「エコプロダクツプラス」は、カタログなどにシンボルマークが表示されています。



「エコプロダクツ」適合製品のご紹介

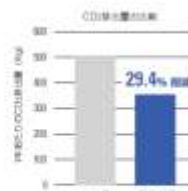
SANMOTION

CO₂ 排出量
29.4% ↓

AC サーボモータ 130 mm 角 「SANMOTION G」

LCA 比較対象型番
新製品: GAM2AB180D00R03
従来品: R2AA131800XP00M

コア形状の最適設計、低損失材料の採用、巻線方式の改善等により、重量の削減・軽量化・省エネルギー化を実現しました。



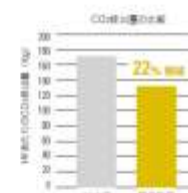
San Ace

CO₂ 排出量
22% ↓

80mm 角 56mm 厚 二重反転ファン 「San Ace 60」9CRH タイプ

LCA 比較対象型番
新製品: 9L00012P2400E
従来品: 9L0412J031 (同等性能型番)

羽根・フレームの最適化設計とモータ・駆動回路の最適設計により高効率化を実現しました。



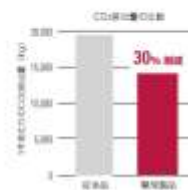
SANUPS

CO₂ 排出量
30% ↓

パワーコンディショナ 「SANUPS W83A」

LCA 比較対象型番
新製品: W83A603
従来品: W73A×S 他

電力伝送部の最適設計と PFM 制御と二重受動方式を採用することにより高効率化を実現しました。



<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL：03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
